令和4年6月10日

保護者　様

流山市立新川小学校
校　長　　長谷川　伸一

学校生活における児童のマスクの取り扱いについて

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

さて、先日「学校生活における児童生徒等のマスクの着用について」が千葉県教育委員会より発出され、本校でも熱中症リスクが高まる夏場を迎えることから「マスクを外すことが可能である具体的な生活場面」を想定して校内で検討を致しました。下記にその検討の結果をお示ししますのでご家庭でもご確認の上ご理解・ご協力をお願い致します。

尚、ご存知のようにコロナウイルス感染症に対する学校対応はマスクの着脱を含めて感染症の状況によって今後の変更も考えられます。下記については現時点のものである事をご了承ください。

記

〇基本的には、裏面に示しました千葉県教育委員会から示されている表の通りの判断をします。身体的距離が確保できる場合（2m以上を目安）で会話をしない場合にはマスクを外すことも可能となります。

〈登下校〉本校では集団登校を実施しており、2mの身体的距離が確保できていないと判断します。登下校時ともに現在と同様にマスクの着用を奨励します。

〈給食〉本校では、食事は感染症リスクが高まる場面でパーテーションを児童数分用意できないため、従来通り前向きのまま黙食を実施します。

〈音読・合唱〉マスク着用の上で実施します。

〈リコーダー・鍵盤ハーモニカ〉音楽室でパーテーションを活用して実施します。

〈体育〉基本的にはマスクを外して実施します。

〈休み時間外遊び〉マスクを外すことも可能です。教室に戻る際に「密」になるためマスクはポケットに入れておき着用するよう奨励します。

※以上の想定場面のいずれの場合でも、児童には自身で判断して適切にマスクの着脱ができるように指導を重ねてまいります。ご家庭でもご理解・ご協力ください。